

イベントカレンダー

第9回 白子川源流まつり

と き 10月18日(日) 12:00~15:30
 ところ 練馬区立大泉井頭公園
 (雨天時は練馬区立大泉南小学校)
 内 容 ステージ:小学生による白子川学習発表、
 源流談義、地元住民合唱団、バンド演奏
 雨水浸透施設模型の展示
 白子川に関わる住民作品展 ほか
 主 催 第9回白子川源流まつり実行委員会

問合せ先

TEL:03-3923-8430(白子川源流・水辺の会:菅沢)

環境大臣賞受賞記念 緑と湧き水環境フォーラム in 和光

と き 12月5日(土) 13:00~15:30
 ところ 和光市中央公民館視聴覚室
 内 容 講演・パネルディスカッション
 (資料代100円)
 主 催 NPO法人 和光・緑と湧き水の会
 後 援 埼玉県、和光市、朝霞県土整備事務所、
 和光市教育委員会 ほか

問合せ先

TEL:048-462-9912(NPO法人和光・緑と湧き水の会:高橋)

第13回 越戸川まつり

と き 10月24日(土) 10:00~14:00
 ところ 赤池親水公園(和光市新倉5丁目9番)
 内 容 ジャブジャブ魚釣り、ボート遊び
 竹細工体験コーナー、川のクイズ ほか
 服 装 簡単に脱げない靴(魚釣り用)
 持ち物 手網、魚入れポリ袋(保険料100円)
 主 催 和光自然環境を守る会
 埼玉県 朝霞県土整備事務所

問合せ先

TEL:048-424-9118(和光市環境課)

平成21年度「新河岸川流域フォーラム」を開催します!

と き 11月14日(土) 10:00~16:30
 ところ 東村山市市民ステーション
 「サンパルネ」コンベンションホール
 内 容 午前:ウォーキング、午後:講演・発表・展示
 申 込 申込方法の詳細については、下記問合せ先まで
 お問合せ下さい。
 申込締切 11月9日(月) 事前申込制
 主 催 新河岸川流域川づくり連絡会、
 新河岸川流域総合治水対策協議会、東村山市

問合せ先

新河岸川流域川づくり連絡会事務局(日本工営株式会社)
 TEL:03-3238-8257 FAX:03-3238-8239
 E-Mail:sogo-bosai@dx.n-koei.co.jp

事務局だより

第4回、5回連絡会を開催しました

9月8日、10月13日に、今年度4回、5回目の新河岸川流域川づくり連絡会を開催しました。11月に開催予定の新河岸川流域フォーラムを控え、連絡会ではフォーラムの企画について活発な意見が交わされました。より、多くの方々楽しんでいただけるよう、工夫を凝らしたフォーラムを開催できるよう、連絡会メンバー一同も真剣です。11月14日(土)に東村山市で解される新河岸川流域フォーラム。たくさんの方のお越しをお待ちしております。



川づくり連絡会に参加してみませんか?

原則第2火曜日に新河岸川流域川づくり連絡会を開催しています。参加希望の方は、下記事務局までお問い合わせください。(開催場所はお問い合わせ時にお知らせします。)

しんぶん「里川」掲載情報を大募集します!

各流域や地域での活動報告やイベント情報を募集しています。身近な情報などをお手紙またはFAX・メールにて事務局までお寄せ下さい。

■連絡先

新河岸川流域川づくり連絡会 事務局
 (国土交通省関東地方整備局 荒川下流河川事務所 調査課内)
 〒115-0042 東京都北区志茂5-41-1
 TEL 03-3902-3220 FAX 03-3902-2346
 URL <http://www.ktr.mlit.go.jp/arage/shingashi/>
 E-mail arage-shingashi@ktr.mlit.go.jp

THE SHINGASHI BASIN NEWS 新河岸川流域しんぶん

里川

SATO-GAWA

VOL. 58

発行●新河岸川流域川づくり連絡会(荒川下流河川事務所 調査課内)
 住所●東京都北区志茂5-41-1 TEL03-3902-3220 FAX03-3902-2346
 発行日●平成21年(2009)10月16日



切り絵 毛利将範

目次

- P2 新河岸川流域で知ろう・学ぼう!
「第16回 新河岸川流域川づくり見学会・交流会報告」
- P3 連載: 気になる水循環(4)
- P4 イベント・事務局便り
- P5 特集: 新河岸川流域の川まつり
in2009・夏 開催報告

秋もいよいよ深まってきました。冷くなった風が運ぶ秋の香りが、過ぎ去った夏の日々を懐かしく感じさせます。今号では夏に流域の各地で開催された「川まつり」について特集しています。参加者は冷たい川の水と触れ合い、楽しい夏の思い出を作れたようです。夏の空に響いていた蝉の大合唱もすっかり鳴りをひそめ、今では川のせせらぎに虫の音が加わり、美しいメロディを奏でています。さわやかな秋空の下ちょっと立ち止まり、私たちのまの音に耳を澄ませてみてはいかがでしょうか。

新河岸川流域で知ろう・学ぼう！ ～不老川における川づくりについて考える～

報告

第16回 新河岸川流域川づくり見学会・交流会

当日の行程(平成21年8月9日(日)開催)

- 13:15 狭山市入曾公民館 駐車場集合
- 13:40-14:00 ①としとらず公園
- 14:05-14:25 ②草刈橋
- 14:40-15:20 ③武蔵野橋上下流
- 15:30-15:40 ④砂久保橋
- 16:00-17:00 交流会(川越県土整備事務所)
- 17:15 解散(西武新宿線南大塚駅・東武東上線川越駅)

第16回新河岸川流域川づくり見学会・交流会が去る8月9日に約30名の参加で開催されました。不老川で行われている河川整備や健全な水環境の構築に関する見学と、意見交換が行われました。

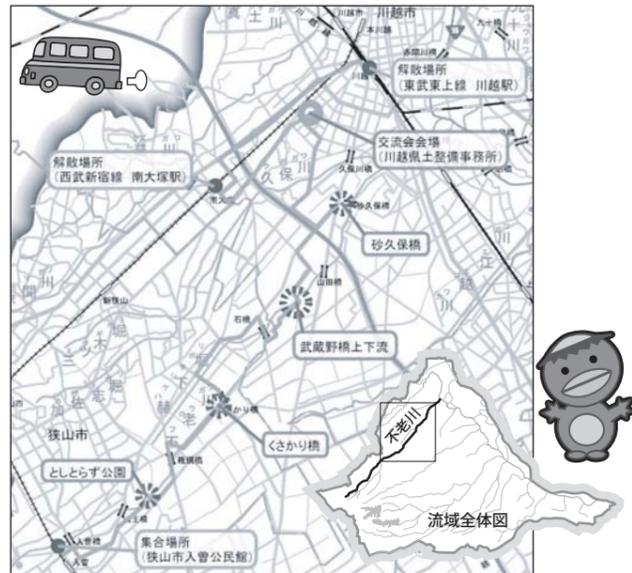
①としとらず公園

としとらず公園では、河川に近づくことができるように設置された階段護岸の上で、川越県土整備事務所から説明がありました。埼玉県が住民と一緒に河川等の再生を図るために進めている「水辺再生100プラン」では、昨年度26箇所、今年度37箇所の事業が選定され、不老川も平成21年度に選定されたモデル箇所の1つです。説明の後に参加者は、階段を下りて水辺を観察したり、説明者に個別の質問をしたりして、思いおもいに見学をしていました。



②草刈橋

草刈橋では、上流部1.6kmについて進められている「床上浸水対策特別緊急事業」の概要や、行政、住民、専門家による「不老川かわづくり検討会」を立ち上げて、「多自然川づくり」という考え方で整備が進められていることなどが川越県土整備事務所から説明されました。



③武蔵野橋

「床上浸水対策特別緊急事業」の川越工区では、河床の掘り下げ、川幅の拡幅、環境ブロックの設置などの整備がされました。また「多自然型川づくり」の考え方のもと、植生が期待できる護岸ブロック、水際部で魚等の生物の住処となる魚巣ブロック、川の流れを蛇行させる自然石(床止め工)の設置等の整備がされています。



説明の後、武蔵野橋の下流側までの約500mを、見学者全員で河川を見学しながら歩きました。

④砂久保橋

砂久保橋では、河川改修の際に伐採されたエノキについて、説明がありました。当初は、エノキを切らずに残す予定で、河川の法線が右に振られていますが、調整が難しく現在のようになりつつある形になったということです。



交流会

川越県土整備事務所2階大会議室において、交流会が開催されました。荒川下流河川事務所と川越県土整備事務所からの話題提供の後、全員参加で活発な意見交換が行われました。抜粋を掲載します。

【話題提供】

《総合治水対策について》 荒川下流河川事務所

- 不老川の水質は、清流ルネッサンスの取り組みや下水道整備により改善している。
- 市街化の進行により、大雨が降ると河川の水量が急増するという問題がある。
- 治水対策として昭和57年に新河岸川流域整備計画が策定され、平成17年に改定した。
- 《不老川改修工事の概要》 川越県土整備事務所
- 不老川は過去に浸水被害が多発していたため、「床上浸水対策特別緊急事業」として平成17年度より5箇年という短期間で進めている。
- 川越工区は整備が終わり、狭山工区は草刈橋から上流約800mを実施し、残る区間の改修を今後予定している。
- 整備については「多自然型川づくり」からもう一歩

環境に配慮した「多自然川づくり」の考え方で改修を進めていく。

- 計画と実施が乖離しないためにも、検討会等で住民の意見を取り入れて事業計画を練っていききたい。
- 今後も不老川では河道改修と水質改善という2つの面で事業を進めていく方針である。

【意見交換】

- 「多自然型川づくり」で一般的なものとして想定した「型」を取り、地域特性を生かした川づくりが「多自然川づくり」である。
- 不老川のように地域でやりたいと思っている整備を一気にできる河川は少なく貴重な事例である。
- 不老川に入ってきた最新情報や状況を発信して、良い川づくりが広がれば良いと思う。
- 草刈橋の所で、瀬と淵ができていた。川の特徴を見て工夫をして行けば、イメージした川づくりに近づいて行くと思う。
- 「床上浸水対策特別緊急事業」は5箇年という制約があるので、その後は総合治水対策事業として継続して整備を進めていきたいと考えている。

気になる水循環 (4)

水循環を改善する方法として、雨水浸透マスや雨水タンクをはじめとする雨水貯留浸透施設の設置があります。今回はご自宅での雨水貯留浸透に取り組んでおられる、所沢市にお住まいのOさんにお話を伺いました。

平成4年に起きた洪水が水循環について考えるきっかけになり、当時の自宅に浸透マスを一つ入れてみたところ、そこからは一度も水が溢れませんでした。その後自宅を新築した際に、「降った雨を一滴も外に出さない」ことを目標に、屋根から雨水貯留浸透施設に水が入るいくつかの仕組みを設置してみました。

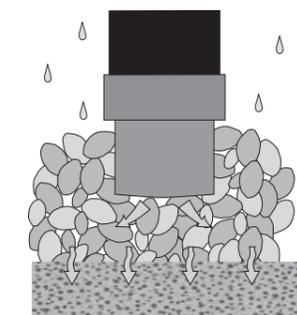
一つは、雨水の貯留と浸透を併用した施設で、最初に降った雨は雨水タンクに、残りが地下へ浸透する仕組みになっています。貯留タンクは100リットルですが、たいてい一杯で、庭への散水はこれで十分まかなえています。

また、別の場所には、敷地に碎石を撒いて、雨が碎石を通して地中に浸透する仕組みを作り、効果を上げています。

自分の家で浸透させても、そこで湧水になるのではなく、下流に貢献できるという面でも、流域単位で広く考えることが水循環では重要です。助成制度のある自治体もあります。皆さんも是非取り組まれてはいかがでしょうか。



貯留と浸透を併用した施設



碎石を用いた屋根排水のイメージ

2009年、今年の夏も新河岸川流域の各地で、川まつりが開催されました。会場では、魚採りやボート遊びを楽しむ子どもたちを大勢見ることができました。それぞれ、毎年回数を重ねている川まつり、地域ではすっかり定番となり、毎年楽しみにしている方も多いのでは？ 今回の特集では、そんな川まつりの様子をレポートします！

新河岸川流域の川まつり

in2009

・夏 開催報告

あつまれ！新河岸川流域の水ガキ！

※「水ガキ」とは水辺で遊び戯れる子どもたちのことを指します。



流域とは、雨や雪解け水などが、地表や地下を通して、その川に流れ込んでくる地域のすべてを指します。新河岸川流域は、新河岸川本川だけでなく、そこに流れ込む、不老川、砂川堀、柳瀬川、黒目川、白子川の流域も含まれます。



⑤北川



①落合川



⑧不老川



④柳瀬川(清瀬)



⑥黒目川(新座)



②柳瀬川(志木)



③東川



⑦黒目川(朝霞)



①落合川



⑨富士見江川(背景)

川でのあそびかたとルール

■川であそぼう ()内は使う道具

- ・魚採り(網、ビニール袋)
 - ※採った魚は川に戻してあげよう。(外来種以外)
- ・ザリガニ釣り(棒、糸、エサ(するめなど))
 - ※釣ったあと、ゴミは持ち帰ろう。
- ・投網で魚採り(投網)
 - ※投網をなげるのは難しい！練習してみよう。
- ・水中水族館・観察会(水槽)
 - ※最後は魚を川に戻してあげよう。(外来種以外)
- ・ゴムボート(ゴムボート、タイヤボートなど)
 - ※みんなで仲良く使おう。
- ・手作りボート(発泡スチロール、ペットボトルなど)
 - ※自分で作ったボートに乗ろう。

◆川あそびのルール

- ・前日に上流で雨が降ったか、また当日は上流や遊びに行くところに雨がふるのかチェックする
- ・履き物は、運動靴や水中用の靴を用意する。サンダルはすべて危険！
- ・川からあがったときに使うタオル、着替えを用意する(川に入ったあとは身体が冷えています)。
- ・準備体操はかならずやりましょう。
- ・ライフジャケットはしっかりと紐を結び、確実に装着する。
- ・身体が冷えてきたら水から上がって身体を暖める。
- ・急な深みに注意する。
- ・熱中症に注意する。

出典：「川であそぼう」HP(川に遊ぶ研究会)より抜粋 <http://www.kawaasobi.jp/>

《川であそぶときは、場所や時期など、その川での決まりを守りましょう。》

このほか、川の中や近くには、面白い自然がたくさんあるよ！探してみよう！

各河川の川まつり

① 落合川

第16回わくわく川掃除&川あそび～川をきれいして川で遊び遊ぼう～
【主催】わくわく川掃除 &川あそび実行委員会

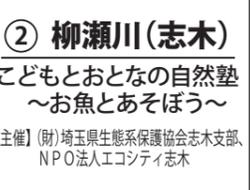
7月19日(日)、東久留米市の落合川沿いにある不動橋広場で開催されました。川掃除の後、タイヤのゴムボートなどを使って川遊びをしました。また打ち水によって起こる風の流れを煙幕で確認する実験も行われました。



② 柳瀬川(志木)

子どもとおとなの自然塾～お魚とあそぼう～
【主催】(財)埼玉県生態系保護協会志木支部、NPO法人エコシティ志木

7月19日(日)、志木市の志木中学校前にある柳瀬川土手・河川敷で開催されました。ゴミ拾いの後に魚とりが行われました。家庭排水で汚さないようにしてもらえると川はもっときれいになるというお話もありました。



③ 東川

東川・川まつり～身近な川しらべ～
【主催】東川を愛する会

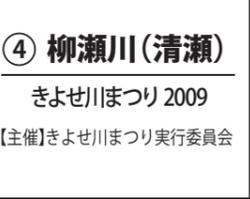
7月20日(月・祝)、所沢市の東中学校前にある川端橋で開催されました。ゴミ拾いに続き、川の水質を調べました。さらに魚とりやボート乗りなども行われ、魚しらべでは釣った魚を違う川に放流しないでほしいというお話がありました。



④ 柳瀬川(清瀬)

第14回北山わんぱく夏まつり
【主催】第14回北山わんぱく夏まつり実行委員会

7月25日(土)、清瀬市の台田運動広場で開催されました。段ボールやペットボトルの手作りボートでの川遊びや地元の人々の団体が企画した催しが行われました。スタッフからはこれからも多くのみなさんに参加してほしいという声がありました。



⑤ 北川

第11回わいわい川あそび～アユの棲む黒目川をきれいにして川で遊ぼう～
【主催】黒目川川づくり懇談会

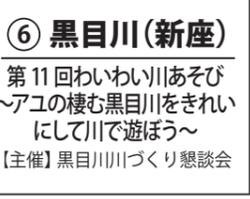
8月2日(日)、東村山市の北山公園で開催されました。あいにくの雨模様でしたが、魚とりやカヌー遊び、ザリガニ釣りなど多彩な催しが行われ、最後はバンド演奏に合わせてみんなで踊り、まつりは大変盛り上がりしました。



⑥ 黒目川(新座)

黒目川・川まつり おとなも子どもも、ハンディのある人もない人も
【主催】黒目川川まつり実行委員会

8月2日(日)、新座市の栗原一丁目公園で開催されました。川掃除に続き、魚とりやボート遊びが行われました。雨の中での川遊びとなりましたが、子供たちは濡れながら元気に遊び、大きなモクスガニもとれました。



⑦ 黒目川(朝霞)

黒目川・川まつり おとなも子どもも、ハンディのある人もない人も
【主催】黒目川川まつり実行委員会

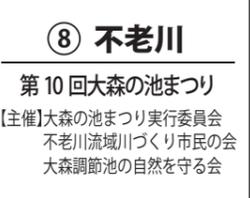
8月23日(日)、朝霞市の黒目川新高橋下流の河川敷で開催されました。川掃除、水質調査に続き、魚とりやボート遊び、スイカ割りなどが行われました。この日は小さなスッポンもとらえられ、他の魚と一緒に展示されました。



⑧ 不老川

第10回大森の池まつり
【主催】大森の池まつり実行委員会 不老川流域川づくり市民の会 大森調節池の自然を守る会

8月30日(日)入間市の大森調節池で開催されました。不老川の川まつりでは、カヌー遊びや魚とりのほか、水鉄砲づくりや子牛・子豚と触れ合う催しも行われました。今年整備された池の中には新たにカヌーの周回コースも設けられました。



⑨ 富士見江川

富士見江川・川まつり～江川のさかなしらべ～
【主催】ふじみ環境クラブ、生活クラブ生協富士見三芳支部、(財)埼玉県生態系保護協会 富士見支部

9月13日(日)、富士見市の山崎公園で開催されました。魚とりに続き、とった魚と生き物の観察と解説が行われました。スタッフによる説明に、子供たちは興味津々といった様子で聞き入っていました。



⑩ 空堀川

第9回白子川源流まつり
【主催】練馬区立大泉井頭公園 連絡先：TEL 03-3923-8430 (白子川源流・水辺の会、菅沢)

第13回越戸川川まつり
【主催】和光市赤池橋親水公園 連絡先：TEL 048-424-9118 (和光市環境課)

第11回空堀川川まつり
【主催】和光市赤池橋親水公園 連絡先：TEL 048-424-9118 (和光市環境課)

◆これから開催される川まつり◆

⑪ 10/18(日)

第9回白子川源流まつり
【主催】練馬区立大泉井頭公園 連絡先：TEL 03-3923-8430 (白子川源流・水辺の会、菅沢)

⑫ 10/24(土)

第13回越戸川川まつり
【主催】和光市赤池橋親水公園 連絡先：TEL 048-424-9118 (和光市環境課)

⑬ 11/15(日)

黒目川・秋の川まつり2009
【主催】埼玉県朝霞県土整備事務所 連絡先：TEL 048-466-0916 (藤井)